

# てこな・ミュージック・ジャーナル

## 歓喜の歌

### ●ローゼンハイム市歓迎会での一コマ

「ベートーヴェン第九の合唱〈歓喜の歌〉は最初の一節だけでは物足りません。次の部分も歌わないと」。これは南ドイツ、バイエルン州ミュンヘンから40キロ弱離れたところにあり、市川市がパートナーシティを結んでいるローゼンハイム市市長の言葉です。人口は市川市の6分の1である8万人、広さは3分の2の37平方キロメートル。そこを率いていることを自負する雰囲気やを全身から発散したかのような、闊達なパウアー市長。

4月初、市長とともに20数人の市議会議員、市民の方が市川にいらっしやいました。歓迎パーティーの席上、日本とドイツの歌での交流となったときに、「歓喜の歌」を取り上げるようになったのです。

### ●第九の日本語訳

日本語に訳すと「歓喜の歌」は次のように歌っています。「歓喜よ、輝く神々の光よ。楽園の娘たちよ。われわれは情熱に酔いしれる。天国へ、なんじの聖なるところへ！なんじの神秘的な力は、この世で厳しく引き離されたものを、再び結ぶ。なんじの慈愛に満ちた翼のもとで、さあ、みんな兄弟となるのだ」。

ピアノ伴奏がここで止まると、壇上のドイツの人たちも歌い終えたといった様子になりました。するとパウアー市長はもう一節が大事なんですよと、自分の席に戻ろうとする人たち呼び止めました。

### ●団結の歌

「次にくる詩こそ、私たちの信念を歌っているのです」と。その部分は「幸いを手にした人、一人の友を得た人、心優しい妻を得た人よ。ともに歓喜の声をあげよう。そうだ、この世で一人の心でも自分のものと呼べる人がいるならば。それができないものは、この団結の場から出ていくがいい。涙しながら泣きながら」と歌います。

団結をさらに歌うこの一節がパウアーさんはとりわけ大切だと言いたかったのです。協力し愛しあって、苦難を超えよう。そうすれば歓喜にたどり着ける、一つになれると歌っているからというのです。

ローゼンハイム市のある南ドイツは民族衣装を機会あるごとに着るなど、結束の強い地方です。ビール、ワイン祭り、謝肉祭、クリスマスなど、何かにつけてみんなで集まっては結束の強さを

市川市文化振興財団 音楽総合プロデューサー 小坂 裕子

確認しあう、それがドイツの民族性だと言えます。ですから第九の歓喜の歌に託す思いは人一倍強いでしょう。

### ●日本で歌われてきた喜びの歌

日本では年末恒例行事といえ第九コンサートです。その歴史は1940年代に遡り、岩佐東一郎による詩で1947年（昭和22年）に合唱部分が音楽の教科書に掲載され、子供から大人まで愛唱してきました。でも音楽は同じでも歌詞はまったく違います。

「晴れたる青空 ただよう雲よ 小鳥は歌えり 林に森に ころはほがらか よろこびみちて 見かわす われらの明るき笑顔」。

結束の歌として誇りにしているドイツの人たちが、日本人は小学生以来、このように歌ってきたということを知ったら、ほんとうに驚くのではないのでしょうか？

19歳のときにフランス革命を経験したベートーヴェンは、団結した市民が勝利を手にしたことを目の当たりにし、シラーの「歓喜に寄す」を読んで、ヒューマニズムあふれる作品を構想したと言われています。第九作曲の背景にはこのような作曲家自身の思想が強く反映し、それがドイツの人たちの誇り高い心に強く訴えるのでしょう。

### ●聴衆のお気に入りにはベートーヴェンの奇数番号交響曲

さて第九にも関係することですが、ベルリン・フィル、ウィーン・フィルの指揮者として歴史にその名を輝かせている指揮者フルトヴェングラーが興味深いことを語っています。そのことを最後にお話ししましょう。

「聴衆のお気に入りにはベートーヴェンの奇数番号交響曲」だということです。

フルトヴェングラーによりますと、演奏会が「大入り満員」になるシンフォニーは、「線の進行がはっきりしている、見通しがきいて、創作構造が明解である」もの、すなわち「演奏に不手際があっても、完全にこわされることはない」作品であることが条件だということです。

プロによる演奏会はもちろんのこと、市民合唱団によるもので、第九人気には大変なものがあります。それはフルトヴェングラーが説くとおりに、ベートーヴェン最後の奇数交響曲である第九は、堅固な構成で展開が明瞭、最終楽章に気持ちを鼓舞する合唱まで付いていて、作品全体でベートーヴェンが何を訴えたいのかがはっきりしているからでしょう。

ところでフルトヴェングラーの時代のように、ベートーヴェンを取り上げれば演奏会は大入り満員、そのような「打ち出の小槌」となる作品が現在もおあるとしたら、みなさんはどの曲だとお考えになりますか？

過去のてこな・ミュージック・ジャーナルはHP「てこなどっと ねっと」<http://www.tekona.net/>でご覧になれます。